

科目名	開講年次	開講期	単位数	科目区分
観光まちづくり論	3	後期	2	学科専門・選択必修
担当者名(ふりがな)	学生との連絡方法			
(さかもと ゆうき) 坂本 優紀	初回の授業で説明します。			

(英文科目名 Tourism and Community Design )

#### 授業の概要

近年、観光を地域のまちづくりに取り込む動きがみられます。元来、まちづくりは地域社会を基盤とした地域環境の維持や向上であるのに対し、観光は資源としての地域環境を活用した地域経済の推進という方向性の異なる目的があります。そのような中、まちづくりと観光を融合することにより地域が活性化する事例がみられます。本講義では、まちづくりと観光の関係性について事例を通して学び、観光まちづくりの可能性を考えたいと思います。

#### 科目の位置づけ

この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー(3)、すなわち、ホスピタリティ・ツーリズムコースの実践的で柔軟な専門性を修得する科目として位置づけられます。地域の課題に対し、観光とまちづくりの両視点を融合することで新たな解決の糸口を考えます。

#### ディプロマ・ポリシーと到達目標

修得できる能力(ディプロマ・ポリシー)	関与度	到達目標
(1) 知識・理解 体系的な学修や多様な学修を通して、サービス経営学を構成する諸科学の学問内容及び方法を理解する。	◎	まちづくりと観光の関係性を理解し、地域の課題解決に観光まちづくりが有効な手法となることを説明できる。
(2) 汎用的技能 学んだことや考察した結果を適切な手段によって適切に表現することができる。	○	観光まちづくりの事例を通して、観光とまちづくりを融合した新たな地域活性化を提案できる。
(3) 態度・志向性 学問の論理や体系に関心を持つとともに、学問的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察や実践に積極的に活用しようとする。		
(4) 総合的な学修経験と創造的思考力 ①教育課程の多面的、計画的な履修による学びの統合により、サービス産業の多様な課題を発見し、問題を解決する能力等の思考力を身につける。 ②社会の変化に対応できる力を身につけ、生涯にわたる自らのキャリア形成を含め、人生の目標に向かって努力実践できる。		

#### 授業の方法・講義手法の概要

講義とグループワーク

#### 授業期間全体を通じた授業の進め方

回	内容	事前学修/事後学修
1	講義ガイダンス	事前学修:シラバスの用語の確認(90

		分) 事後学修: 観光まちづくりとは何か考える(90分)
2	観光まちづくりとは(1)	事前学修: 観光まちづくりの事例を調べる(90分) 事後学修: 第2回目の講義資料の復習(90分)
3	観光まちづくりとは(2)	事前学修: まちづくりと観光の関係を考える(90分) 事後学修: 第3回目の講義資料の復習(90分)
4	観光とまちづくりの融合	事前学修: まちづくりから観光を推進する際のメリット・デメリットを考える(90分) 事後学修: 第4回目の講義資料の復習(90分)
5	観光まちづくりの事例(1)	事前学修: 事例地(第4回目に説明)の観光まちづくりを調べる(90分) 事後学修: 第5回目の講義資料の復習(90分)
6	観光まちづくりの事例(2)	事前学修: 事例地(第5回目に説明)の観光まちづくりを調べる(90分) 事後学修: 第6回目の講義資料の復習(90分)
7	観光まちづくりの事例(3)	事前学修: 事例地(第6回目に説明)の観光まちづくりを調べる(90分) 事後学修: 第7回目の講義資料の復習(90分)
8	観光まちづくりを調べる(1)	事前学修: 興味のある観光まちづくりの事例を調べる(90分) 事後学修: 第8回目の講義資料の復習(90分)
9	観光まちづくりを調べる(2)	事前学修: 興味のある観光まちづくりの事例を調べる(90分) 事後学修: 第9回目の講義資料の復習(90分)
10	観光まちづくりの事例発表(1)	事前学修: 観光まちづくりの事例をわかりやすくまとめる(90分) 事後学修: 第10回目の講義資料の復習(90分)
11	観光まちづくりの事例発表(2)	事前学修: 観光まちづくりの事例をまとめる(90分) 事後学修: 第11回目の講義資料の復習(90分)
12	観光まちづくりの事例発表(3)	事前学修: 観光まちづくりの事例をまとめる(90分) 事後学修: 第12回目の講義資料の復習(90分)
13	観光まちづくりの課題	事前学修: 観光まちづくりにおける課題を考える(90分)

		事後学修:第 13 回目の講義資料の復習(90分)
14	今後の観光とまちづくりのあり方	事前学修:今後の観光まちづくりのあり方を考える(90分) 事後学修:第2回目の講義資料の復習(90分)
15	講義のまとめ	事前学修:これまでの講義内容の確認(90分) 事後学修:全講義の復習(90分)

#### 成績評価の方法・基準

期末試験(50%)、グループワークの取り組み・発表(50%)

#### 指定教科書

特になし

#### 参考文献等

適宜紹介します。

#### 履修上の留意点

観光地に訪問した際は、どのように観光地がマネジメントされているのかを考えるようにしてください。様々な地域の観光まちづくりに触れることで理解が深くなります。

#### 実務経験